

事務事業名	自転車のまちづくり事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	終了		
H29作成課等名	観光課	H29係等名	エコツーリズム係	H28担当課等名	観光課			
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
	施策	13	新しい力による新しい産業づくり					
目的	対象(誰・何を)	自転車を保有している人 自転車に興味がない人			対象指標	指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	TOJ南信州ステージの開催により、「自転車のまち飯田」を全国に発信。飯田のファンを増やし、訪れる人を増やす。自転車に興味を持ち乗って楽しむ人を増やす。				飯田市の自転車防犯登録台数:台	45450	
	向上させたい上位施策の成果指標	観光消費額(億円)						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	イベントに訪れた人(観客数:人)		35000	37000	35000	38000	
	定性目標							
事業概要	1 TOJ(ツアー・オブ・ジャパン)の実施 (1) 実行委員会への負担金支出 (2) 道路使用調整、レース事務局との連絡調整、コース沿線住民・関係企業等依頼、協賛金対応、警備・安全対策等調整実施、大会地元本部運営等							
	2 自転車普及事業							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージの開催 2 自転車普及事業(学習・交流会の実施)			1 観客数 2 実施回数		1 38,000人 2 5回		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		7,200	7,200	7,200	0	(そ)ふるさと寄附金		
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他		257		5,615				
一般財源		6,943	7,200	1,585				
人件費計(千円)②		6,437	6,437	6,437	0			
正規職員所要時間		1,800	1,800	1,800				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		13,637	13,637	13,637	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	TOJ南信州ステージは、今年で11回目を迎えたが、これまでの積み重ねにより自転車に関心を持つ市民が増えている。平成26年4月には、飯田風越高校内に「自転車競技愛好会」が発足し、他の高校でも発足の動きがでてきている。							
改革改善の考え方	①問題点	①TOJの経費削減と、協賛企業による資金の確保が問題。 ②TOJ開催地であることのPRを積極的に行い、飯田市の認知度を更に高めていく必要がある。						
	②改革提案	①安全確保に配慮しながら経費削減を行うために、よりよい運営方法を検討していく。 ②飯田を含む広域エリアを対象としたサイクリングプランを紹介し、南信州を発信していく。						